

平成 29 年度第 1 回 COC+教育プログラム開発委員会議事要旨

日 時 平成 29 年 9 月 13 日 (水) 15:00~16:25
場 所 鹿児島大学事務局第 3 会議室 (4 階)
出席者 別紙のとおり

〈議事〉

1. 地元就業率向上に向けた対応策 (案) について (資料 1 及び参考資料 1~4)

南委員から、事業協働機関に対する、地元就業率や今後の取組に対してのアンケート報告、結果の概要及び今後の地元就業率向上に向けた対応策 (案) についての説明があった。

次の通り意見交換があった。

- ・U ターン希望者への働きかけとあるが誰がどこに働きかけるという意味なのか? (鹿屋体育大学)
- ・一度県外へ就職した学生 (卒業生) に対し、大学側として県内企業の受け皿を用意するなどのケアをしていくことも必要であるということ (井上副委員長)
- ・鹿児島大学の経営協議会でも、U ターン希望者、また地元卒業生を呼び戻すことも必要ではないかとの指摘がなされている (清原委員長)
- ・県内インターンシップの現状を知りたい。(鹿児島県雇用労政課)
- ・南委員から平成 27 年度、平成 28 年度のインターンシップ参加者の数について報告
※会議終了後、データの送付済
- ・地元企業の合同企業説明会に学生が参加していない。説明会の際もネームバリューがある企業ばかりに集中して全く学生が集まらないブースもあるのが現状。学生の多くはホームページで情報収集をしているので、企業側も積極的にリクナビ、マイナビなどに登録するなどの企業努力が必要である。(鹿児島女子短期大学)
- ・「かご job」は、開設 4 ヶ月で企業登録が 106 社、学生・保護者の登録も伸びつつある。数多くの企業に登録してもらい、県内企業の情報を利用して欲しい。企業のニーズを的確にお知らせしたいと考えているので、学生に周知願いたい。登録は無料である (鹿児島県雇用労政課)
- ・景気がいいから県外に学生が取られると言うのは一概には言えないのではと考える。「鹿児島が好きだが県外に出た」、「もともと県外希望であった」等のデータがあると良いと思う。検討頂きたい。企業情報の中に、企業の特徴 (どんな製品が作られ、どうシェアされているか、収益率が高いなど (特に工学部系) の情報が欲しい (鹿児島県立短期大学)
- ・今後は、県に「かご JOB」における県内企業情報の充実を図っていただき、各校に

においても有効活用してもらいたい。また、就職が決まった学生への調査などを含め学生の就職意識の把握に向けて検討していきたい（井上副委員長）

これを受け、清原委員長から、資料1を基に地元就業率向上に向けた対策（案）について諮られ、今後、更なる充実に向けて検討を進めていく旨発言があり、承認された。

〈報告事項〉

1 平成29年度COC+大学及びCOC+参加校の取組状況について

井上副委員長から、資料2により平成29年度COC+大学及びCOC+参加校の取組状況について報告があった。

2. 「地元企業よかところ発見バスツアー」について

南委員から、資料3により「地元企業よかところ発見バスツアー」実施状況についての報告があった。

3. 「COC+公開講座2017」について

井上副委員長から、資料4により「COC+公開講座2017」の実施状況の概要について報告があった。

4. COC+事業の中間評価への対応について

井上副委員長から、COC+事業の中間評価への対応状況及び今後の日程等について説明があった。

5. その他

COC+学生支援コーディネーターからプレ「地域キャリア・インターンシップ」公開報告会の実施計画についての案内があった。

(以上)